



下地のカビを抑制するカビ処理剤

下地用防カビ剤

水性形一液防カビ剤

バリアー



カビの成長を抑制

建物だけではなく、人の健康にも害を及ぼすカビを長期間にわたって抑制します。また、全ての工程を水性材料で施工することができます。

長期間塗膜の内部を保護します

下地表面のカビを抑制し、塗膜の内側から長期にわたり保護します。

標準施工仕様

工程	製品名	荷姿	希釈	塗布量	塗回数	施工間隔(25℃)			塗装法
						工程内	工程間	最終養生	
防カビ処理	バリアー	40	160 (清水)	6.0㎡/ℓ(0.18kg/㎡) ※希釈時	1	—	0.5時間 以上	—	ローラー/ エアレス

主用途

■非露出型水性防カビ剤

施工上の注意

- 「バリアー」施工後は、必ず同日中に下塗りまで行ってください。
- 使用する前に十分に攪拌してください。
- 希釈の際は、泡立ちを起こしやすいので攪拌は混ぜ棒で行ってください。
- 「バリアー」は必ず全体に施工してください。
- 下地全体が濡れ色に変わる程度に塗布してください。
- アンモニア含有のため、エアスプレーを使用する場合は保護眼鏡・マスクを着用してください。
- 周囲の草木を枯らすおそれがあります。十分注意して養生してください。
- 芝生等に材料がかかった場合は、すみやかに大量の水で洗い流してください。芝生が枯れるおそれがあります。
- 下塗り塗装前に「バリアー」が雨等に流された場合には、「バリアー」を全体に再度塗布してください。

特長

- 塗膜下のカビの成長を抑制します。
- 水性のため取扱い、作業後の洗浄が容易です。

製品データ

荷姿	40
塗布量	6.0㎡/ℓ(0.18kg/㎡) ※希釈した状態での塗布量です。
希釈	160(清水) ※原液40あたり
色	褐色透明

対応素材

コンクリート・モルタル・ALC・波形スレート・セメント瓦・カラーベスト・モニエル瓦・各種旧塗膜

カビ抵抗性試験

	1.試験菌	2.培養期間	3.評価
JIS Z 2911	5菌	28日	0
JIS評価	◎評価0:菌の発育がない ◎評価1:菌の発育1/3以下 ◎評価2:菌の発育1/3以上		

ver.202009

施工方法

- 1 表面は、高圧水洗浄、ケレン、あるいはフロアーし、成長しているカビなどを全て取除く。
- 2 塗装する全面をローラー又はエアスプレーを用いてバリアーを1回塗りで塗布する。
- 3 完全に乾燥させた後、各種下塗材・上塗材を仕様に従って施工する。

◎製品については下記までお問い合わせください。



製造元 **株式会社アステックペイント**

福岡本社 〒811-2233 福岡県糟屋郡志免町別府北4-2-8
 東京営業所 〒102-0071 東京都千代田区富士見1-6-1-10F
 大阪営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6-5-3 B1
 沖縄営業所 〒901-2201 沖縄県宜野湾市新城2-39-3-102

astecpaints.jp